

めだか



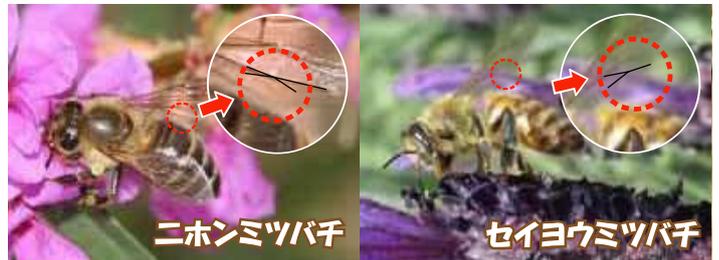
北区わくわく
いきものずかん

ミツバチ

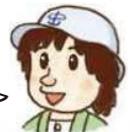
春の草花にミツバチがやってきました！ミツバチは花に集まり、蜜と花粉を集めます。蜜は成虫、花粉は幼虫の食べ物になります。また、からだに花粉をつけて運ぶことで、花の受粉の手助けとなっています。

ミツバチの見分け方

ミツバチには見た目がソックリな“セイヨウミツバチ”と“ニホンミツバチ”がいます。確実に見分けるためには、後翅（後ろの小さい翅）の翅脈という翅を支える筋のようなもので見分けます。翅脈が1本多いのが“ニホンミツバチ”、そうでないのが“セイヨウミツバチ”です。



ちよくせつ
直接さわったり刺激したりしなければ、ハチが襲ってくることはないので、ぜひ観察してみてください。



外はキケンがいっぱい

ミツバチは鳥やクモなどに食べられてしまうことがあります。そんなキケンな外の仕事（花の蜜と花粉集め）は、長く生きているベテランのハチが頑張っています。



ヒヨドリに食べられるミツバチ

北区立
自然ふれあい
情報館

〒114-0031 北区十条仲原4-2-1清水坂公園内
開館時間:9:30~16:30
TEL:03-3908-0804 FAX:03-3908-8856

休館日:月曜日(ただし祝日にあたる場合は翌日)
メールアドレス: jyohokan@eco-plan.jp
ホームページ: <http://www.city.kita.tokyo.jp/kankyo/bunka/gakushu/shisetsu/fureai.html>

↓情報館
ブログ



↓エコベルデ
ブログ



スタッフは見た！しぜんの^{じけんぼ}事件簿

2月22日。エコベルデのビオトープにアズマヒキガエルのつがいが現れました。2年連続で産卵を確認することが出来ました。複数のペアは確認できなかったのですが、蛙合戦とはなりませんでしたが、ようやくエコベルデのビオトープも産卵場所として認めてもらえたとうれしくなりました。これからの成長が楽しみです。



しゅう りょう せい にっ き 修了生日記



修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。

2月10日、エコベルデにて季節に合わせた花壇の更新のため、花苗を抜き取る管理作業を行いました。冬から春向きのお花になりますが、今咲いているお花もまだまだ元気。抜き取ったお花はエコベルデ近隣の病院や児童館にお配りしました。参加された方はご自宅に持ち帰る事も出来ますので、ご興味ある方はエコベルデ (TEL:03-3913-8340) までご連絡ください。



遊びに来てね！施設のご案内

詳しくは各施設のブログ、ホームページをご確認ください。



自然ふれあい情報館

自然ふれあい情報館は、区民が楽しみながら自然環境への理解を深めるための施設です。区内に生息する身近な生きものの飼育展示や、季節に合わせた企画展示を行っています。

併設の自然園をスタッフがご案内します。季節の生きものの観察や自然遊びを楽しめます。(各回20分)

①11:30～ ②13:30～ ③14:30～ ④15:30～

※環境管理作業など都合により中止することがあります。

※団体での利用をご希望の方はお問い合わせください。



↓自然ふれあい情報館ブログ

住所：〒114-0031 北区十条仲原4-2-1 清水坂公園内

開館時間：9:30～16:30 休館日：月曜日(ただし祝日にあたる場合は翌日)

電話：03-3908-0804 メールアドレス：jyohokan@eco-plan.jp



めだか



北区わくわく
いきものずかん

シロツメクサ

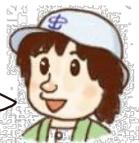
花の蜜に虫たちが集まる

春の草花でよく見られるシロツメクサ。「クローバー」ともよばれ親しまれています。



ひとつの花のように見えるのは、実は小さな花がたくさん集まったもの。その花の蜜を求めて、蝶や蜂など、さまざまな虫が集まってきます。

牧草や庭のグランドカバー（下草）にもなる、わたしたちに馴染み深い植物だね。



江戸時代にオランダからガラスの器を送るとき、壊れないように乾燥したシロツメクサをつめたことから、「ツメクサ」の名前がつけました。今では、花のくきごと編んで首飾りや花かんむり、腕輪などを作る遊びの材料になっています。

名前の由来と草花あそび



似ている草花をくらべてみよう!



シロツメクサ

花は白色で、葉は丸い。



アカツメクサ

花は淡い紅色で、葉はこの中で一番大きく細長い。



コメツツメクサ

花は黄色で小さく、葉もこの中で一番小さい。

北区立
自然ふれあい
情報館

〒114-0031 北区十条仲原4-2-1清水坂公園内
開館時間:9:30~16:30
TEL:03-3908-0804 FAX:03-3908-8856

休館日:月曜日(ただし祝日にあたる場合は翌日)
メールアドレス:jyohokan@eco-plan.jp
ホームページ: <http://www.city.kita.tokyo.jp/kankyô/bunka/gakushu/shisetsu/fureai.html>

↓情報館
ブログ



↓エコベルデ
ブログ



スタッフは見た！ しぜんの事件簿

3月7日。清水坂公園で、白いタンポポが咲いていました。これは"シロバナタンポポ"とって、日本の在来種です。よく見かける黄色のセイヨウタンポポとくらべると、花の数が少ないからか、毎年指で数えられるくらいしか咲きません。見られたらラッキーかも?! ぜひ公園で探してみてくださいね。



修了生日記



2月29日に、修了生とアズマヒキガエルの卵塊調査を実施しました。メスおおよそ20匹分の卵塊を確認しました。毎年、産卵に来るカエルの個体数と卵塊の数を記録して、自然環境の変化を推測・把握しています。よりよい生息環境づくりに大切な活動です。ご興味ある方は情報館までお問い合わせください。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。



施設のイベントのご案内



詳しくは各施設のブログ、ホームページをご確認ください。

自然ふれあい情報館

北区環境リーダー養成講座 スタンダードコース
北区のまち・自然、再発見！～水辺と崖線を訪ねる～

区内在住、在勤、在学の18歳以上
※全3回参加可能な方



- ①6月1日(土) 雨天時2日(日) 9:30～12:30 「王子～北区は石神井川から始まった!?～」
 - ②6月8日(土) 雨天時15日(土) 9:30～12:30 「荒川～よみがえったふるさとの水辺～」
 - ③6月23日(日) 9:30～12:30 「清水坂～北区の自然の今、そしてこれから～」
- 講師:第1回 黒川 徳男氏(國學院大學講師)
第2回 柳澤 耕太郎氏 ほか(北区水辺の会)
第3回 自然ふれあい情報館スタッフ

申込み
5/22(水)まで

みどりと環境の情報館 (エコベルデ)

子どもと一緒に楽しむ野菜づくり教室

区内在住、在勤、在学の5歳以上とその保護者



夏や秋に収穫できるお野菜の苗植えやタネまきをします。
ご家庭でも楽しめるように一部の野菜苗やタネはお持ち帰りできます。

5月26日(日) 10:00～11:30

講師:みどりと環境の情報館(エコベルデ)スタッフ

申込み
5/14(火)まで

【イベントの申し込み】

イベントは事前申し込み制です。対象は北区在住・在勤・在学の方、定員を超えた場合は抽選になります。住所、当日連絡のつく電話番号、参加者全員の氏名・年齢を記入し、往復はがき、またはブログの申し込みフォームのいずれかで各施設へお申し込みください。

↓情報館
ブログ



↓エコベルデ
ブログ



めだか



北区わくわく
いきものずかん

ニワゼキショウ

ニワゼキショウとオオニワゼキショウ

今の時期に、日当たりのよい道端や芝生の中で見つけれ
るニワゼキショウとオオニワゼキショウ。この2つはとて
も似ていますが、どんな違いがあるか見ていきましょう。

葉がサトイモ科のセキショウ
に似ているのでこの名が
ついたんだよ。



ニワゼキショウ



オオニワゼキショウ



○ = 実

10~20cm

直径1.5cm

小さい

草丈

花の大きさ

実の大きさ

20~50cm

直径1cm

大きい



仲間植物

ニワゼキショウと同じアヤメ科の植物はこちらです。



カキツバタ

池のまわりや、湿地など湿っ
た場所に生え、紫色の花。
花期は6月。



シャガ

林内など少し日陰のある場所
に生え、白~薄紫色の花。
花期は4~5月。



キショウフ

繁殖力が強く、水辺や湿地で
野生化している。黄色の花を
咲かせ、花期は5~6月。

北区立
自然ふれあい
情報館

〒114-0031 北区十条仲原4-2-1清水坂公園内
開館時間:9:30~16:30
TEL:03-3908-0804 FAX:03-3908-8856

休館日:月曜日(ただし祝日にあたる場合は翌日)
メールアドレス: jyohokan@eco-plan.jp
ホームページ: <http://www.city.kita.tokyo.jp/kankyo/bunka/gakushu/shisetsu/fureai.html>

↓情報館
ブログ



↓エコベルデ
ブログ



スタッフは見た！しぜんの事件簿

自然ふれあい情報館の入口前じょうほうかんにあるミニビオトープで、アジアイトトンボが羽化うかをしていました。本来はきれいな青色ほんらいなのですが、羽化したばかりは白っぽい透明感とうめいかんのある色ようすをしています。しばらく様子を見ていたら、芝生広場へ飛んでいきました。次は、きれいな青色の姿で会えると嬉しいですね。



修了生日記



エコベルデで花壇の花、庭木の手入れの体験ができる「週末ガーデナー体験」に参加しました。どこまで切ったらいいのか、こまめに花がらを摘むと花を長く楽しむことにつながるのかがよくわかりました。参加は随時受け付けているのでご興味ある方はエコベルデまでお問い合わせください。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。

イベント情報

詳しくは各施設のブログ、ホームページをご確認ください。



自然ふれあい情報館 / エコベルデ

北区の生きもの再発見！ ～生きものと環境のつながり～

植物や昆虫などの生きものがすむ足元の環境と、私たちのくらしのつながりを、観察を通して学びます（北区環境リーダー養成講座フォローアップコース）。

日時：①7月7日（日） ②7月13日（土）
③7月21日（日） 全日程 9：30～11：30

会場：①みどりと環境の情報館（エコベルデ）
②③自然ふれあい情報館

対象：区内在住、在勤、在学の18才以上の方で、
全3回参加可能な方

定員：13名（抽選）

イベントの申し込み：6月27日（木）必着
往復はがき、または「自然ふれあい情報館ブログ」内にある
申込フォームよりお申し込み

お問い合わせ：自然ふれあい情報館
〒114-0031 北区十条仲原 4-2-1 清水坂公園内
TEL：03-3908-0804

※月曜休館（祝日の時は翌日）

E-mail：jyohokan@eco-plan.jp

H P：https://jyohokan.exblog.jp/



情報館ブログ

エコベルデ

みどりの教室 初夏の寄せ植えを楽しもう

初夏のお花を使った寄せ植えを楽しみませんか。
コツがわかれば、より長く楽しめます。
初心者むけの基本的な3種のお花をつかって
実習します。

日時：6月30日（日）10：00～12：00

会場：みどりと環境の情報館（エコベルデ）

費用：1000円

対象：区内在住、在勤、在学の18才以上の方

定員：20名（抽選）

イベントの申し込み：6月18日（火）必着
往復はがき、FAX、または「エコベルデブログ」内にある
申込フォームよりお申し込み

お問い合わせ：みどりと環境の情報館（エコベルデ）
〒114-0003 北区豊島 5-6-1 豊島五丁目遊び場内

※月・火休館

TEL：03-3913-8340

FAX：03-5902-3887

H P：https://ecoverde.exblog.jp



エコベルデブログ

めだか



北区わくわく
いきものずかん

セミ

よく見られる身近なセミ図鑑

鳴き声を聞くと夏を感じる『セミ』。今回はいくつかのよく見られるセミをご紹介します。

鳴き声で見分けがつかない？
セミを見つけたら耳をすませて聞きくらべてみよう。



- ① 成虫の見られる時期
- ② 全長 (頭の先から翅の先まで)
- ③ 鳴き声
- ④ 特徴



ニイニゼミ

- ① 6月下旬～9月
- ② 33～38mm
- ③ チー、チツチツツ、
- ④ 幹の低いところに好んで集まる。



アブラゼミ

- ① 7月中旬～9月
- ② 53～58mm
- ③ ジー、ジリジリ、ジーイジーイジーイ
- ④ 翅が赤褐色で、透明な部分がない。



ミンミンゼミ

- ① 7月上旬～8月下旬
- ② 61～68mm
- ③ ミーン、ミンミン、ミー
- ④ 森林性のセミだが、清水坂あたりではよく聞かれる。



ツクツクボウシ

- ① 7月中旬～9月
- ② 40～45mm
- ③ オーシツクツク、ツクツクボーシ、ジュージュー
- ④ 音楽を聞いているような複雑な鳴き声。

北区立
自然ふれあい
情報館

〒114-0031 北区十条仲原4-2-1清水坂公園内
開館時間:9:30～16:30
TEL:03-3908-0804 FAX:03-3908-8856

休館日:月曜日(ただし祝日にあたる場合は翌日)
メールアドレス: jyohokan@eco-plan.jp
ホームページ: <http://www.city.kita.tokyo.jp/kankyo/bunka/gakushu/shisetsu/fureai.html>

↓情報館
ブログ



↓エコベルデ
ブログ



スタッフは見た！しぜんの事件簿

6月中旬、エコベルデで春の花が終わった低木の剪定作業中、鳥の巣を発見しました。ソフトボール大のお椀型で、小枝のほか荷造りヒモのような人工物も使われています。巣の主はおそらくモズと思われ、3年連続で巣の確認となりました。モズが子育てに必要とする虫やクモがたくさんいる環境を守れている、貴重な証拠です。



修了生日記



5月29日に、自然ふれあい情報館の自然園にある田んぼで、田んぼ教室「田植え」のイベント補助に参加しました。安全確認やイネを植える場所のガイドとなるヒモの設置補助を行い、今年も無事に田植えができました。田んぼ教室の次回の予定は、10月9日の「稲刈り」です。活動にご興味がある方は、自然ふれあい情報館のメールアドレスにご連絡ください。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。

イベント情報

詳しくは各施設のブログ、ホームページをご確認ください。

自然ふれあい情報館

自然教室 「真夏のナイトウォッチング」

陽が沈み、暗くなった公園で夜に活動する生きものを観察します。

日時：①7月27日（土） 予備日は7月28日（日）

②8月3日（土） 予備日は8月4日（日）

いずれも18時45分～20時15分

会場：自然ふれあい情報館

対象：区内在住、在勤、在学の5才以上の方

（小学生以下は保護者同伴）

定員：各日10組（抽選）

申し込み締切：①7月17日（水） 必着
②7月24日（水） 必着

往復はがき、または「自然ふれあい情報館ブログ」内にある申込フォームよりお申し込み。※はがきの申込方法（記入内容）はブログを参照。

お問い合わせ：自然ふれあい情報館

〒114-0031 北区十条仲原4-2-1清水坂公園内

TEL：03-3908-0804

※月曜休館（祝日の時は翌日）

H P：https://jyohokan.exblog.jp



情報館ブログ

みどりと環境の情報館（エコベルデ）

「草むらのバッタやチョウを観察しよう」

エコベルデの屋外ガーデンにはどんな昆虫が暮らしているかな？探して・つかまえて・じっくり観察してみましょう。夏休みの自由研究にもオススメです。

日時：7月27日（土）10時～11時30分

会場：みどりと環境の情報館（エコベルデ）

費用：100円

対象：区内在住、在勤、在学の5才以上の

お子さんと保護者（2名1組）

定員：10組（抽選）

申し込み締切：7月17日（水） 必着

往復はがき、または「エコベルデブログ」内にある申込フォームよりお申し込み。※はがきの申込方法（記入内容）はブログを参照。

お問い合わせ：みどりと環境の情報館（エコベルデ）

〒114-0003 北区豊島5-6-1 豊島五丁目遊び場内

TEL：03-3913-8340

※月・火休館

H P：https://ecoverde.exblog.jp



エコベルデブログ

めだか



北区わくわく
いきものずかん

シオカラトンボ

北区の池や川沿いなどでよく見られるシオカラトンボ。池や田んぼなど流れのゆるやかな明るい水辺を好みます。北海道から沖縄まで、街中から山の上でも見られる代表的なトンボです。

目（複眼）は青色

大人になると体が黒くなる。胸やお腹の上側が白い粉でおおわれ、少し青っぽく見える

目（複眼）は緑色

体はうすい黄色



体をおおう白い粉が、塩辛昆布（塩昆布）に似ていることから名前がついたよ。最近の研究で、この粉は紫外線を反射することがわかったんだ！夏の日差しの下でも活動しやすい体なんだね。



メスは体の色から「むぎわらとんぼ」と呼ばれたりもしているんだって！

シオカラトンボの暮らし



オスはなわばりを持ち、他のオスが来ると追いはらいます。



オスと交尾したメスは、水辺にお腹を打ちつけて産卵します。オスはそばで見守ります。



ヤゴ（幼虫）は水底の泥の中でくらし、ミジンコや小さな水生昆虫を捕らえて食べます。

北区立
自然ふれあい
情報館

〒114-0031 北区十条仲原4-2-1清水坂公園内
開館時間：9:30～16:30
TEL：03-3908-0804 FAX：03-3908-8856

休館日：月曜日（ただし祝日にあたる場合は翌日）

メールアドレス：jyohokan@eco-plan.jp

ホームページ：http://www.city.kita.tokyo.jp/kankyo/bunka/gakushu/shisetsu/fureai.html

↓情報館
ブログ

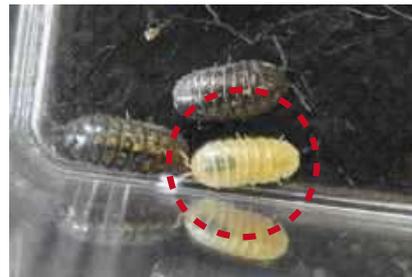


↓エコベルデ
ブログ



スタッフは見た！しぜんの事件簿

6月16日、自然園で真っ白なオカダンゴムシを発見しました！これはアルビノという突然変異で黒い色素ができなかった個体です。以前にもワラジムシのアルビノを見つけましたが、ダンゴムシは初めて見ました。ダンゴムシの場合、ウイルス(人にはうつりません)に感染して青くなる個体もいるので見つけてみたいです。



修了生日記



みどりと環境の情報館(エコベルデ)で花壇の花、庭木の手入れの体験ができる「週末ガーデナー体験」に参加しました。伸びすぎたモッコウバラの枝の剪定や花がらを摘んで病気のまん延を防ぐことで、花壇をより長く楽しめるように手入れを行いました。体験への参加は随時受け付けていますので、活動にご興味がある方は、エコベルデ(TEL：03-3913-8340)までお問い合わせください。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。



イベント情報

詳しくは施設のブログ、ホームページをご確認ください。



自然ふれあい情報館

北区のまち・自然、再発見！～水辺と崖線をたずねる～ (北区環境リーダー養成講座 スタンダードコース)

北区のまちをガイドと歩き、河川や緑地で自然観察を楽しみます。
自然と歴史や人との関わりもひも解きます。

日時：①9月7日(土) 9時30分～13時30分

予備日：9月8日(日)

②9月15日(日) 9時30分～13時30分

予備日：9月22日(日)

③9月29日(日) 9時30分～11時30分

対象：区内在住、在勤、在学の18才以上の方で、
全3回参加可能な方

定員：13名(抽選)



申し込み締切：8月28日(水) 必着

往復はがき、または「自然ふれあい情報館ブログ」内にある
申込フォームよりお申し込み。※はがきの申込方法(記入内容)
はブログを参照。

お問い合わせ：自然ふれあい情報館

〒114-0031 北区十条仲原4-2-1 清水坂公園内

TEL：03-3908-0804

※月曜休館(祝日の時は翌日)

H P：https://jyohokan.exblog.jp



情報館ブログ

めだか



北区わくわく
いきものずかん

ススキ

北区では川沿いの土手や草地で見られるイネの仲間のススキ。8～10月頃、花を咲かせます。秋の七草の一つでもあり、人間の暮らしと関わりの深い植物です。



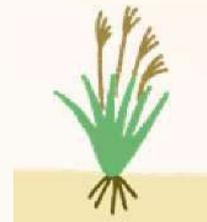
穂の先にノギ（細い毛のようなもの）がある



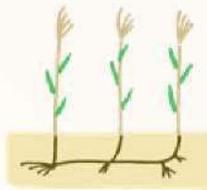
葉の真ん中に白いすじ



似た植物とのちがい



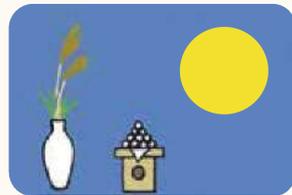
ススキ
株になって生える。穂は茶色。



オギ
地下でつながり横に増える。穂は白っぽい。

十五夜のおそなえ

今年は9月17日が十五夜だよ！



旧暦の8月15日に、お団子やイモなどの収穫した作物とともにススキをかざります。これは収穫の感謝として稲穂のかわりにかざったり、ススキが魔除けになると考えられていたためのようです。

葉っぱのトゲのヒミツ



ススキの葉のトゲ

ススキの葉をつかむと肌をきってしまうことがあります。これはふちに並ぶガラス質のトゲによるもの。硬い葉とトゲで、葉を食べる動物から身を守っていると考えられます。

北区立
自然ふれあい
情報館

〒114-0031 北区十条仲原4-2-1清水坂公園内
開館時間：9:30～16:30
TEL：03-3908-0804 FAX：03-3908-8856

休館日：月曜日（ただし祝日にあたる場合は翌日）
メールアドレス：jyohokan@eco-plan.jp
ホームページ：http://www.city.kita.tokyo.jp/kankyo/bunka/gakushu/shisetsu/fureai.html

↓情報館
ブログ



↓エコベルデ
ブログ



スタッフは見た！しぜんの事件簿

7月4日、清水坂公園の歩道で、キシノウエタテグモがうずくまっていた。絶滅危惧種にも指定されている希少なクモで、普段は地中に巣を作り地上に出てくることはほぼないのにならうのでしょうか？暑さで死にかけていたので、館内で水を与えたと、次の日には回復し公園内に逃がしました。今度は巣を作った元気な姿で出会いたいですね。



修了生日記



7月、みどりと環境の情報館(エコベルデ)入口のモッコウバラの剪定を行いました。少し前に実施された「初夏の庭木剪定講座」を受講された修了生お二人が、講座で学ばれたことを活かして手際よくきれいに剪定してくださいました！「剪定講座が楽しかったので、別の講座にも参加しました」というお二人。ご自宅などのみどりの手入れにも活かして頂けたらうれしいです。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。



イベント情報

詳しくは施設のプログ、ホームページをご確認ください。



自然ふれあい情報館

北区の生きものの再発見！～小さな水辺に生きものを呼ぶ～ (北区環境リーダー養成講座 フォローアップコース)

水辺の小さな生きものの暮らしを学びながら、水辺環境のつくり方を学び、実践してみませんか？

日時：①10月6日(日) 9時30分～11時30分

②10月13日(日) 9時30分～13時00分

対象：区内在住、在勤、在学の18才以上の方で、
全2回参加可能な方

定員：13名(抽選)



申し込み締切：9月26日(木) 必着

往復はがき、または「自然ふれあい情報館ブログ」内にある
申込フォームよりお申し込み。※はがきの申込方法(記入内容)
はブログを参照。

お問い合わせ：自然ふれあい情報館

〒114-0031 北区十条仲原4-2-1 清水坂公園内

TEL：03-3908-0804

※月曜休館(祝日の時は翌日)

H P：https://jyohokan.exblog.jp



情報館ブログ

めだか



北区わくわく
いきものずかん

アオマツムシ

木の上で生活しています

秋の鳴く虫ですが、黒っぽい色が多いコオロギのなかまたちとはちがって、からだはみどり色をしています。これは、木の上で葉っぱにまぎれてくらすためだと思われます。サクラやコナラ、エノキなど、さまざまな木の葉っぱを食べています。



メスにはもようがありません

オスのハネにはグニャグニャしたもようがあります（音をだすための仕組みです）

からだの大きさ
30mm くらい



いまどきの鳴く虫では
いちばんよく聞くこと
ができるよ♪



じつは外国から やってきました（外来種）

アオマツムシは、いまから 126 年前の明治 31（1898）年に、東京の榎坂（現在の港区にあります）という場所ではじめて記録されました。諸説ありますが、どうやら中国の南からやってきた外来種だとされています。



にぎやかすぎる？ 大きな鳴き声



よく聞こえすぎるくらい…

小さなからだですが、アオマツムシの鳴き声はよくひびきます。

北区立
自然ふれあい
情報館

〒114-0031 北区十条仲原4-2-1清水坂公園内
開館時間：9:30～16:30
TEL：03-3908-0804 FAX：03-3908-8856

休館日：月曜日（ただし祝日にあたる場合は翌日）
メールアドレス：jyohokan@eco-plan.jp
ホームページ：http://www.city.kita.tokyo.jp/kankyo/bunka/gakushu/shisetsu/fureai.html

↓情報館
ブログ



↓エコベルデ
ブログ



スタッフは見た！しぜんの事件簿

セミの鳴き声がとてもにぎやかな自然園を巡回中、アズノ木の幹裏でセミがもがいていました。裏にまわってみると、オオカマキリが食事をしている最中でした。セミはからだをかじられながらも必死に逃げようとしていたようです。過酷な自然界のひと幕を垣間見た瞬間でした。



修了生日記



自然ふれあい情報館イベント前の準備として、清水坂公園の秋の鳴く虫観察会に参加しました。石垣の隙間でメスを呼ぶコオロギの仲間や木の上にすむアオマツムシなどの鳴き声を聞きながら、身近な鳴く虫について学びました。途中で捕獲したコオロギは館内で飼育展示していますので、興味がある方は、ぜひ遊びに来てください。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。

イベント情報

詳しくは施設のブログ、ホームページをご確認ください。

自然ふれあい情報館

自然教室

「秋の自然あそびと生きものさがし」

秋の訪れを感じながら、木の葉をつかった自然あそびや、生きものさがしを楽しめます。

日時：11月10日（日）10：00～11：30

対象：区内在住、在勤、在学の5才以上
（小学3年生以下は保護者同伴）

定員：10組（抽選）



申し込み締切：10月31日（木）

お問い合わせ：自然ふれあい情報館

往復はがき、または「自然ふれあい情報館ブログ」内にある申込フォームよりお申し込み。

※はがきの申込方法（記入内容）はブログを参照。

〒114-0031 北区十条仲原4-2-1 清水坂公園内
TEL：03-3908-0804

※月曜休館（祝日の時は翌日）

HP：https://jyohokan.exblog.jp



情報館ブログ

めだか



北区わくわく
いきものずかん

木の实

秋の清水坂公園やエコベルデでみられる木の实を紹介します。

清水坂公園
(自然園内)

実の大きさ
: 20mm



熟すと茶色になります

ムクロジ

- 花の時期：6月ごろ
 - 実の時期：10～11月
- 実とは二つか三つが、かたまつてつきます。石けん成分があり、水に入れると泡立ちます。実で笛をつくったりもします。



乾燥させて、やわらかい部分を
取りのぞきます

いい音が
するぞ♪



- 花の時期：5～6月
 - 実の時期：11月ごろ
- 大きく育つ木です。スーとする香りがあり、むかしは虫よけとして使われていましたが、アオスジアゲハの幼虫はこの葉っぱを食べて育ちます。

クスノキ



熟すと黒っぽくなります

清水坂公園
エコベルデ

実の大きさ：8mm



アオスジアゲハの幼虫 (35 mmくらい)

エコベルデ

実の大きさ
: 10mm



熟すと黒っぽくなります

マルバシャリンバイ

- 花の時期：5月ごろ
 - 実の時期：10～11月
- あまり大きくならない木で、葉が車輪のようなつきかたをします。実はクリスマスリースに使われたりします。



ぐるぐるまわる車輪のよう…

北区立
自然ふれあい
情報館

〒114-0031 北区十条仲原4-2-1清水坂公園内
開館時間：9:30～16:30
TEL：03-3908-0804 FAX：03-3908-8856

休館日：月曜日(ただし祝日にあたる場合は翌日)
メールアドレス：jyohokan@eco-plan.jp
ホームページ：http://www.city.kita.tokyo.jp/kankyo/bunka/gakushu/shisetsu/fureai.html

↓情報館
ブログ



↓エコベルデ
ブログ



スタッフは見た！しぜんの事件簿

9月21日、自然園のアシタバの花に赤と黒の派手な模様の昆虫を発見！アカスジカメムシというカメムシで、セリの仲間によく来るカメムシです。エコベルデではよく見られるのですが、情報館では初記録です！赤と黒は警戒色でもあり、襲われないという自信があるのか、堂々と花の上でのんびりしていました。色や形の意味を知ると、生態も予想できるのが生きもの観察の楽しいところですね。



修了生日記



9月21日に、自然園での植物調査を実施しました。自然園で咲いている赤いヒガンバナの話から、区内で見つけた白いヒガンバナの話で盛り上がり、カナムグラに触れて花粉が出るようすや、アシタバを食べるオンブバッタを観察するなどして楽しいひと時を過ごしました。活動にご興味がある修了生の方は、自然ふれあい情報館へご連絡ください。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。

イベント情報

詳しくは各施設のブログ、ホームページをご確認ください。



自然ふれあい情報館 自然教室

「自然素材でクリスマスリースをつくろう」

草のツルを使ってリースを編み、木の実で飾り付けをします。

日時：11月30日（土）10：00～11：30
対象：区内在住、在勤、在学の5才以上
（小学3年生以下は保護者同伴）

定員：10組（抽選）

申し込み：往復はがき、または「自然ふれあい情報館ブログ」内にある申込フォームよりお申し込み。

※はがきの申込方法（記入内容）はブログを参照。

申し込み締切：11月20日（水）必着



お問い合わせ：自然ふれあい情報館
〒114-0031

北区十条仲原4-2-1 清水坂公園内
TEL：03-3908-0804

※月曜休館（祝日の時は翌日）

ブログ：<https://jyohokan.exblog.jp>



情報館ブログ

みどりと環境の情報館（エコベルデ） 冬こそ本番！ 冬の庭木剪定実践講座

植物の特徴を学んで、庭木の手入れをしてみませんか？ 室内で基礎を学び、エコベルデの花壇の樹木を使って冬の庭木の手入れ実習を行います。

（北区環境リーダー養成講座フォローアップコース）

日時：①12月14日（土）②令和7年1月18日（土）
10：00～13：00

対象：区内在住、在勤、在学の18才以上で原則、全2回参加できる方

定員：25名（抽選）

講師：川原田邦彦氏（NHK 趣味の園芸講師）

申し込み：往復はがき、FAX、または「エコベルデブログ」内にある申込フォームよりお申し込み。

※はがき、FAXの申込方法（記入内容）はブログを参照。

申し込み締切：12月3日（火）必着



お問い合わせ：みどりと環境の情報館（エコベルデ）
〒114-0003

北区豊島5-6-1 豊島五丁目遊び場内
TEL：03-3913-8340

FAX：03-5902-3887

※月曜・火曜休館（祝日の時は翌日）

ブログ：<https://ecoverde.exblog.jp>



エコベルデブログ

めだか



北区わくわく
いきものずかん

オカダンゴムシとワラジムシ

どこがちがうかな？ オカダンゴムシとワラジムシをご紹介します

エビやカニと同じ
なかまです

からだを守るために、いろいろな部分がかたい殻でおおわれている「甲殻類」というなかまです。エビ、カニやザリガニ、そのほかとてもちいさなミジンコなども同じグループです。

そのなかでもオカダンゴムシやワラジムシは、足が7対 14本ある生きものたちです。



エビ



ザリガニ

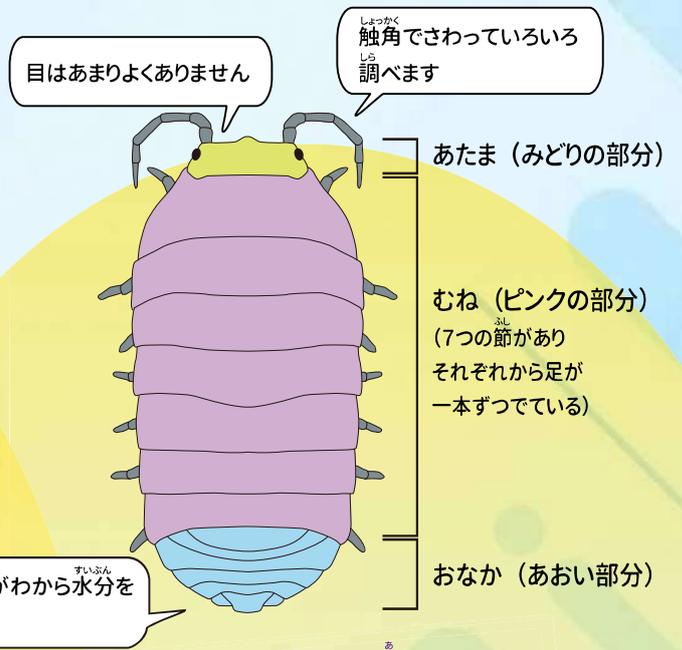


カニ

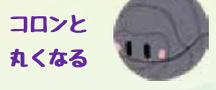


ミジンコのなかま

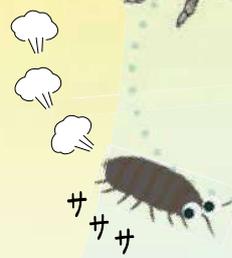
オカダンゴムシやワラジムシのからだのつくり



オカダンゴムシ 本当の大きさ 15mmくらい



とくい技は、敵に食べられないように丸くなること!



ワラジムシ 本当の大きさ 15mmくらい

とくい技は、敵に食べられないようにすばやく走ること!

スタッフは見た！しぜんの事件簿

10月29日、自然園の入り口で生きているミンミンゼミを発見しました！10月末ごろに生きているミンミンゼミを見たのは初めてです！最近の異常な気温に影響されたのか、時季外れの羽化をしてみました。植物の開花も時期がずれているようですし、例年とは違う一年となりそうですね。



修了生日記



10月26日、田んぼ教室の「稲刈り、はざかけ」に参加しました。参加者の安全管理とサポートが主ですが、実ったイネの刈り取り方や、束ね方などさまざまなことを学びました。活動に興味のある方は自然ふれあい情報館までお問い合わせください。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。

イベント情報

詳しくは施設のブログ、ホームページをご確認ください。

自然ふれあい情報館

自然教室

「冬の野鳥観察 in 荒川緑地」

豊島五丁目荒川緑地で、身近な野鳥や渡り鳥の冬の暮らしを観察します。

日時：令和7年1月13日（月・祝）

予備日：令和7年1月19日（日）

9：30～11：30

対象：区内在住、在勤、在学の小学生以上

（中学生以下は保護者同伴）

定員：15名（抽選）



申し込み締切：令和7年1月7日（火）

お問い合わせ：自然ふれあい情報館

往復はがき、または「自然ふれあい情報館ブログ」内にある申込フォームよりお申し込み。

〒114-0031 北区十条仲原4-2-1 清水坂公園内

TEL：03-3908-0804

※はがきの記入内容：住所、電話番号、参加者全員の氏名・年齢（在勤・在学の方は勤務先・学校名・学年）

※月曜休館（祝日の時は翌日）

HP：https://jyohokan.exblog.jp



情報館ブログ

めだか



北区わくわく
いきものずかん

ふゆどり
冬鳥たち

ツグミとシロハラ

冬鳥を代表する、ツグミとシロハラをご紹介します！

ツグミ 大きさ:24cmくらい

目の上にまゆのような
模様があります

北区周辺では、だいたい12月下旬
ころから見かけるようになります。

1月をすぎると、地面において
昆虫を食べている姿をよく
見かけます。



胸とからだの横にはウロコ
のような模様が目立ちます

ときどき

くわっくわっ

と鳴くので気づきます

鳴き声もそれぞれ
特徴的だね！



おどろくと

ぽぴよぴよ

と鳴きながら逃げます

目の周りにはおしゃれ
な黄色いリングあり！

灰色っぽくて目立たない

おなかが白っぽいので
「シロハラ」



シロハラ 大きさ:25cmくらい

北区周辺には12月下旬ころにやってくるよう
ですが、警戒心が強く、冬じゅう樹林のなかです
ごします。人の気配がないときに、落ち葉
をひっくり返して昆虫をとっています。

北区立
自然ふれあい
情報館

〒114-0031 北区十条仲原4-2-1清水坂公園内
開館時間:9:30~16:30
TEL:03-3908-0804 FAX:03-3908-8856

休館日:月曜日(ただし祝日にあたる場合は翌日)
メールアドレス: jyohokan@eco-plan.jp
ホームページ: <http://www.city.kita.tokyo.jp/kankyo/bunka/gakushu/shisetsu/fureai.html>

↓情報館
ブログ



↓エコベルデ
ブログ



スタッフは見た！しぜんの事件簿

10月24日、エノキの実を食べるドバトの群れを発見しました。羽根をはばたかせてバランスを取りながら、少し危なっかしい様子で樹上の枝につく実を食べています。ここで気になるのは、地面に落ちた実を食べるドバトがないことです。もしかしたら、野良猫などの天敵に襲われないように樹上で実を食べているのかもしれませんが。野生は苦勞が多そうですね。



修了生日記



11月6日、田んぼ教室の「脱穀」に参加しました。参加者の安全管理や脱穀後のワラを束ねる、散らばったお米を集めるなどのサポートが主でしたが、脱穀機の使い方を実際に体験しながら学びました。今年の収量は7.6kgとなり、豊作の年となりました！活動に興味のある方は自然ふれあい情報館までお問い合わせください。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。

イベント情報

詳しくは施設のブログ、ホームページをご確認ください。

自然ふれあい情報館

自然教室

「冬越しする生きものをさがそう」

ダンゴムシやカメムシなど、冬越しする生きものをさがして観察します。

日時：令和7年2月8日（土）

10：00～11：30

対象：区内在住・在勤・在学・在園の5才以上

（小学3年生以下は保護者同伴）

定員：10組（抽選）

どないいきものがみつかるとかな！？



申し込み締切：令和7年1月29日（水）

往復はがき、または「自然ふれあい情報館ブログ」内にある申込フォームよりお申し込み。

※はがきの記入内容：住所、電話番号、参加者全員の氏名・年齢（在勤・在学・在園の方は勤務先・学校名・学年等）

お問い合わせ：自然ふれあい情報館

〒114-0031 北区十条仲原4-2-1 清水坂公園内

TEL：03-3908-0804

※月曜休館（祝日の時は翌日）

ブログ：<https://jyohokan.exblog.jp>



情報館ブログ

めだか



北区わくわくいきものずかん 冬越しする生きものたち



寒さをのりきる生きものたちをさがしてみよう！

生きものたちも
寒さに負けずがんばってます！

枯れ草や落ち葉の上

ウヅキ(卯月)は、
むかしの暦の4月
のことです

ウヅキコモリグモ

コモリグモのなかまはア
ミをはらず、
歩きまわってえものを捕
らえます。真冬でもポカ
ポカ陽気の日には
草地で日向ぼっこしてい
るすがたが見られます。



からだの大きさ
6mm くらい

建物のまわりなど

モンシロチョウ (サナギ)



せいちょう
成虫

雨のあたらない家のかべや軒下には、アゲハチョ
ウやシロチョウのなかまのサナギがついているこ
とが多いです。

落ち葉の下



もぉ～

落ち葉の下で春をまっています。
頭のうしろにあるヨロイのような部分に
つのがあり、それがウシのように見え
るためこの名前があります。

落ち葉の下で春をまっています。
頭のうしろにあるヨロイのような部分に
つのがあり、それがウシのように見え
るためこの名前があります。



からだの大きさ
8mm くらい

こっちが
あたまです

ウシカメムシ

土のなか

カブトムシの幼虫とよくにしています
が、(からだをのばして測ると)
40mm くらいにしかありません。土
のなかで、やわらかくなった落ち
葉を食べて春まで過ごします。



せいちょう
成虫

シロテンハナムグリ (幼虫)



北区立
自然ふれあい
情報館

〒114-0031 北区十条仲原4-2-1清水坂公園内
開館時間:9:30~16:30
TEL:03-3908-0804 FAX:03-3908-8856

休館日:月曜日(ただし祝日にあたる場合は翌日)
メールアドレス: jyohokan@eco-plan.jp
ホームページ: <http://www.city.kita.tokyo.jp/kankyo/bunka/gakushu/shisetsu/fureai.html>

↓情報館
ブログ



↓エコベルデ
ブログ



スタッフは見た！しぜんの事件簿

12月12日、自然園でカシラダカを確認しました！ 荒川などの河川敷ではよく見られる冬鳥ですが、自然園で見たのはとても久しぶりです。以前の記録を調べたところ、2016年12月が最後だったので、実に8年ぶりの記録となりました。後日カワセミやコサギも確認されたので、今年の自然園はとても賑やかになりそうです。



修了生日記



12月18日、自然園に設置予定のバードフィーダーづくりに参加しました。食べものが少ない冬を野鳥が乗り切れるように、ピーナッツやヒマワリの種子を設置しました。設置後にはシジュウカラが訪れる様子も観察できました。活動に興味のある方は自然ふれあい情報館までお問い合わせください。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。

イベント情報

詳しくは各施設のブログ、ホームページをご確認ください。

自然ふれあい情報館

春をさがそう ～生きものみつけ～

五感を使った春さがしや、目覚めた生きものの観察を行います。

日時：3月2日（日）10：00～11：30

対象：区内在住、在勤、在学、在園の5才以上
（小学3年生以下は保護者同伴）

実施場所：北区みどりと環境の情報館（エコベルデ）
（北区豊島5-6-1）

定員：10組（抽選）

申し込み：往復はがき、または「自然ふれあい情報館ブログ」
内にある申込フォームよりお申し込み。

※はがきの記入内容：住所、電話番号、参加者全員の氏名、
年齢（在勤、在学、在園の方は勤務先、学校名、学年等）

申し込み締切：2月20日（木）必着

お問い合わせ：自然ふれあい情報館
〒114-0031

北区十条仲原4-2-1 清水坂公園内
TEL：03-3908-0804

※月曜休館（祝日の時は翌日）

ブログ：<https://jyohokan.exblog.jp>



情報館ブログ

みどりと環境の情報館（エコベルデ）

エコベルデみどりの教室 春の寄せ植えを楽しもう

春のお花3種を使った、初心者
向けの寄せ植え教室です。

日時：3月8日（土）10：00～12：00

対象：区内在住、在勤、在学の18才以上

実施場所：北区みどりと環境の情報館（エコベルデ）
（北区豊島5-6-1）

定員：20名（抽選）

費用：1,000円

申し込み：往復はがき、ファクス

または「エコベルデブログ」内にある申込フォーム
よりお申し込み。

※はがき、ファクスの記入内容：住所、電話番号、参加者の氏名、
年齢（在勤、在学の方は勤務先、学校名）

申し込み締切：2月25日（火）必着

お問い合わせ：みどりと環境の情報館（エコベルデ）
〒114-0003

北区豊島5-6-1 豊島五丁目遊び場内

TEL：03-3913-8340

FAX：03-5902-3887

※月曜・火曜休館（祝日の時は翌日）

ブログ：<https://ecoverde.exblog.jp>



エコベルデブログ

めだか



北区わくわく
いきものずかん

早春の草花

あたたかな太陽を感じながら、身近な春の草花を観察してみよう!



キュウリグサ

葉っぱをもむと、野菜のキュウリのような香りがします。
花は2mmほどと小さく、うすい水色をしていて、ワスレナグサに似ています。



実は綿毛があり、これが「ほうける」(ほつれて乱れる) → 「ははける」 → 「ハハコグサ」 となった説があります。



ハハコグサ

黄色くてやわらかな花をまとめてつけ、「春の七草」のゴギョウとしてよく知られています。草もちに使われていたのは、もともとはハハコグサでした。



ハコベのなかま

「ひよこ草」としてニワトリや小鳥のエサとされるなど、親しまれてきた草花です。
むかしは、塩とまぜて歯みがき粉として使うこともありました。



北区立
自然ふれあい
情報館

〒114-0031 北区十条仲原4-2-1清水坂公園内
開館時間:9:30~16:30
TEL:03-3908-0804 FAX:03-3908-8856

休館日:月曜日(ただし祝日にあたる場合は翌日)
メールアドレス:jyohokan@eco-plan.jp
ホームページ: <https://www.city.kita.tokyo.jp/kankyo/bunka/gakushu/shisetsu/fureai.html>

↓情報館
ブログ



↓エコベルデ
ブログ



スタッフは見た！しぜんの事件簿

1月30日、清水坂公園の滑り台近くでよく見られていたモズが、この日は自然園に来ていました。小型の野鳥なのですが、メジロなどを襲うこともあるので、近くにいたシジュウカラが警戒して、互いに鳴きあって情報をやりとりしている様子でした。ほぼ同じ場所でモズが見られているので、今年はモズの観察がしやすそうです。



修了生日記



1月18日、降水日が少なく田んぼの水位が低下していたため、水位確保と乾田曝気(土に空気をあてて、微生物の動きを促進する)を目的として自然園の田んぼに畝をつくりました。作製後、水の溜まっている場所でヒメタニシが活動している様子も観察できました。活動に興味のある方は自然ふれあい情報館までお問い合わせください。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。



遊びに来てね！施設のご案内

詳しくは各施設のブログ、ホームページをご確認ください。



みどりと環境の情報館（エコベルデ）

館内では北区で見られる生きもの紹介のほかに、みどりと暮らしをつなぐ、植物を使ったクラフト（不定期開催）などができます。園内には四季に合わせた草花が植栽されており、それらに集まるチョウなどの小動物の観察や、植栽されたお花のお世話体験などもできます。園芸相談も承っていますので、来館だけでなく電話・メールでもお気軽にお問い合わせください。



住所：〒114-0003 北区豊島5-6-1 豊島五丁目遊び場内

開館時間：9:00~16:30

休館日：月・火曜日

電話：03-3913-8340

メールアドレス：ecoverde@eco-plan.jp

↓エコベルデブログ

